教育研究評議会議事録(第169回)

日 時:平成30年6月28日(木) 15時00分~16時52分

場 所:事務局2階 第一会議室

出席者:岩渕、丸山、菅原、佐々木、吉川、上村、八代、横山、遠藤、船崎、髙畑、比屋根、

関野、斎藤、宮本、松岡、山本(昭)、宇佐美、田代、菊地、藤代、長田、倉島、

山本(欣)

欠席者:小川、喜多、佐藤、萩原

配付資料

資料 1 平成 2 9 事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案) 資料 2 岩手大学地域防災研究センター規則の一部改正(案)について

資料3-1 大学改革の方向性について

資料3-2 国の方針・戦略等における大学に関する提言(抜粋)

資料3-3 国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議 説明資料

資料3-4 人事給与マネジメント改革の動向及び今後の方向性

資料3-5 退職手当制度の概要

資料3-6 閣議決定文書における人事給与マネジメント改革関連の主な部分

資料4 国立大学法人岩手大学と株式会社NTTドコモとの連携と協力に関する協定書(案)

資料 5 教員人事に関する報告ついて (三陸復興・地域創生推進機構)

資料6 役員会報告について

資料7 経営協議会報告について

資料8 学長・副学長会議報告について

資料9 平成30年度入試委員会(第2回)記録

議事に先立ち、前回議事録について原案のとおり議事録を確定することとした。

議題

1. 平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

学長から、平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書について諮る旨が述べられ、次いで、評価・分析室特命課長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、学長から、本件については、本日開催する役員会で審議し、文部科学省へ提出を 予定していることの付言があった。

2. 岩手大学地域防災研究センター規則等の一部改正について

学長から、岩手大学地域防災研究センター規則等の一部改正について諮る旨が述べら

れ、次いで、吉川副学長から、資料に基づき、地域防災研究センター、平泉文化研究センター及びものづくり技術研究センターのセンター長の任命方法及び任期の見直しに伴う改正であることの説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。また、三陸水産研究センター規則については、追って同様の改正を予定していることの付言があった。

なお、学長から、本件については、本日付けで施行する旨の付言があった。

3.その他

なし

報告

1.大学改革の方向性について

佐々木理事から、資料に基づき、大学改革の方向性について、6月15日(金)に閣議決定された「国の方針・戦略等における大学に関する提言(抜粋)」、6月18日(月)に文部科学省で行われた「国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議(説明資料)」、6月22日(金)に文部科学省で行われた「人事給与マネジメント説明会」の各ポイントについて報告があった。

< 人事給与マネジメント説明会の主なポイント >

- ・年俸制の定義を拡大
- ・業績評価の結果が給与等に反映される給与体系を構築
- ・KPI の精選による評価の焦点化、専門家の議論を踏まえた大学共通の客観的指標 を設定

なお、学長から、本件について執行部から各学部への説明や意見交換を希望する場合に は、総務広報課へ申し出るよう付言があった。

2. NTTドコモとの連携協力について

学術研究推進部長から、資料に基づき、NTTドコモとの連携協力について、協定書(案)の概要、7月25日(水)にNTTドコモと協定を締結予定であることの報告があった。 なお、学長から、学内から提案のあった15件の研究案についてNTTドコモから先ずは3件について研究者と打合せを始めたいと連絡があったことの付言があった。

3. 教員人事について

菅原理事から、資料に基づき、経済産業省東北経済産業局との人事交流として、平成30年7月1日付けで三陸復興・地域創生推進機構地域創生部門に准教授1名を採用したことの報告があった。なお、本学と経済産業省東北経済産業局と人事交流に関する覚書の締結に向けて、現在協議中である旨の付言があった。

4.役員会報告

学長から、資料に基づき、役員会(第510回)について報告があった。

5.経営協議会報告について

学長から、資料に基づき、経営協議会(第60回)について報告があった。

6. 学長・副学長会議報告について

学長から、資料に基づき、学長・副学長会議(第120~121回)について報告があった。

7. 入試委員会報告について

丸山理事から、資料に基づき、入試委員会(第2回)について報告があった。

8.その他

なし

学長から、次回の教育研究評議会を、定例の7月26日(木)の15時から開催することが述べられた。